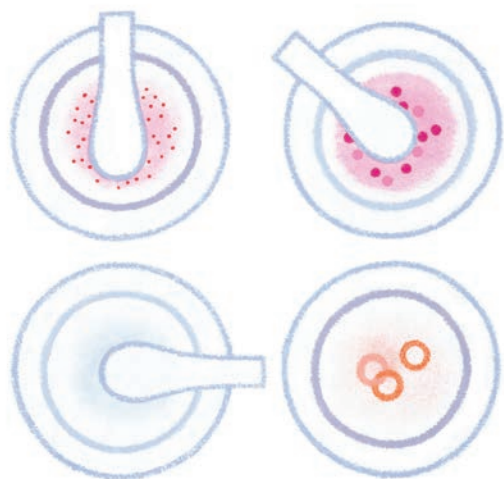




一般社団法人日本薬局協励会

これからの薬業界を リードする



1949年（昭和24年）に創立した一般社団法人日本薬局協会は、会員が自主運営する薬局・店舗販売業の経営者および従業員のための研修団体です。

創立から約70年の歴史をもつ協会の特徴は、会員同士が結束し、互いに知識を与え合い、経済的向上を目指すことであり、ほかに類をみない会です。

「最大よりも最良の薬局たらん」を基本理念とし、薬局経営の発展のみならず、会員の知識向上や社会への貢献を目的としています。

厳しい薬業界のいまを生き抜くための情報や商品、そして心強い仲間の支えが協会にはあります。

皆さんと一緒に歩む。これが協会の姿勢です。

こんな一步進んだ薬局・薬店を目指しませんか

- 経営・商品の豊富な知識を身につけ、常にアップデートできる
- 充実した研修が受けられる
- 漢方や薬局製剤の専門知識を身につけられる
- 調剤だけに頼らない薬局経営ができる
- 特色のあるOTC医薬品を取り揃えられる
- 流通する商品の中から正しく、魅力あるものを選ぶ



ごあいさつ

約3,200名の会員をもつ一般社団法人日本薬局協会は、「最大よりも最良の薬局たらん」をスローガンに掲げ、グループ会を中心として研修に励んできました。

近年、薬機法の改正・規制緩和・医療保険制度の改革・大型ドラッグストアチェーンの進出・処方せん受け取り率の増加など、薬局・薬店を取り巻く環境は大きく変わってきました。そのような変化のなか、これからの薬局に期待されているのは、かかりつけ薬局として、セルフメディケーションを通して国民の健康寿命延伸に貢献することです。調剤分野においては、ジェネリック医薬品の普及や在宅での居宅療養管理指導への取り組みが求められています。

協会では、これらのことを実現するために、①国民の健康づくりへの貢献、②協励精神の高揚、③協励薬局の繁栄、④会員の増加および育成、⑤事業部門の強化を基本目標として活動しています。

協会入会のメリットは、第一は何でも話し合える仲間が大勢できることです。第二は業界の情報が早く、正確に入ることです。第三は特色ある選定品の販売ができることです。

あなたも協会で、自店の繁栄を目指しませんか。



一般社団法人日本薬局協会
会長 佐野 智

楽しく満足のいく 仕事をするために



協励会の仲間たちは、全国に広がっています。そしていつもあなたの身近にいます。

約3,200名の薬局・店舗販売業の経営者と従業員が会員である協励会は、グループ会活動を基本としています。5～7名程度の会員で構成されるグループ会では、本音で語り合い、情報を交換し合います。幅広い年代の会員による世代を超えた交流によって、あらゆるお客さまへの対応や相談販売の方法が身に付きます。

さらに都道府県を基本単位として65の支部、また全国12の合同支部があり、東京・代々木には協励会本部があります。

そして、協励会のために医薬品などを供給する事業部門があり、日々の経営を支えてくれます。

安定した薬局経営が実現

利益が確保でき、お客さまに喜ばれる商品群が提供されます。さらに、一店一店をサポートして、売上向上のための情報やイベント企画、販促情報も提供されます。



家族ぐるみで付き合える

協励会は本音で話し、相談し合える仲間の集団です。ファミリー会など家族で参加できるイベントもあり、家族ぐるみで付き合えます。

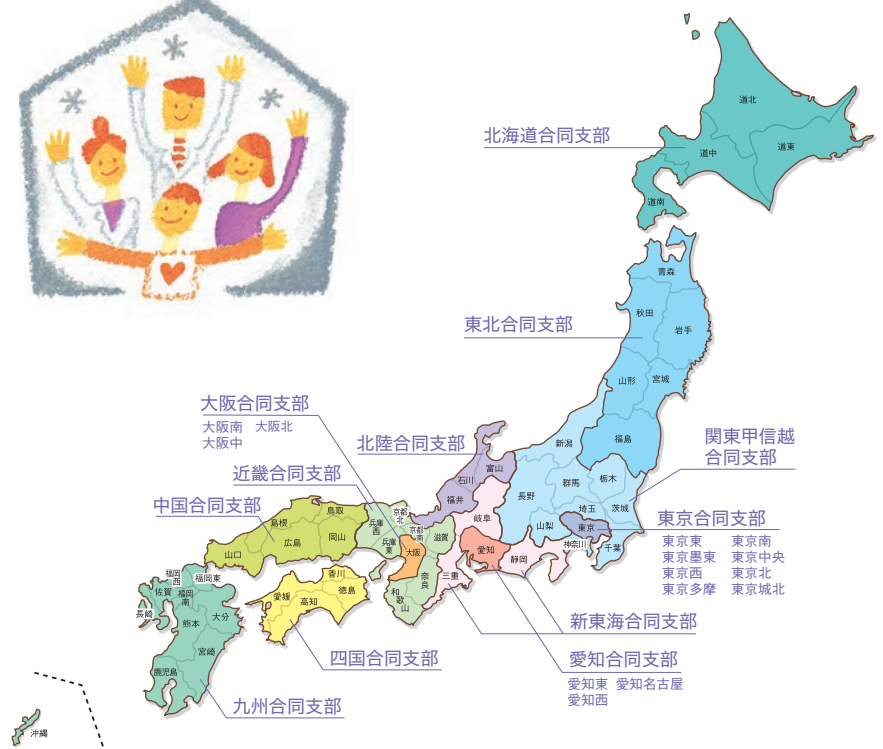
仲間との情報共有ができる

仲間は強い味方。協励会は全国大会をはじめ各地区の合同大会や支部会、グループ会など、全国の会員と顔を合わせる機会が多くあります。全国に心強い仲間がいること、そして仲間とさまざまな情報交換ができること。これらは薬局経営をするうえで何よりの財産であり支えになります。

また、お店にいても会員限定サイトで生きた情報をいつでも入手できます。

引き継がれる知恵

長い歴史をもつ協励会には、漢方薬や皮膚病、薬局製剤などに詳しいエキスパートがたくさんいます。いつでも気軽に相談でき、各地域での勉強会も盛んです。



全国に拡がる 組織と活動



協励会は東京に本部があり、会長・副会長・常任理事といった役員が運営に当たりますが、これらの役員は会員の互選によって選ばれます。

本部は合同支部と連携し、合同支部は各支部によって支えられます。支部はグループ会の集合体です。そして支部を運営するのは、会員本人なのです。

年に一度、全国大会と合同大会が開催され、支部会は新年会や総会などとして開催されます。グループ会は月に一度開かれます。

会員はこれら全国大会、合同大会、支部会、グループ会すべてに参加することができます。

毎年開催される全国大会

全国大会は年に一度、主に東京にて開催されます。総会や記念講演、会員発表などもあり、小泉進次郎氏、高田明氏などの著名人による特別講演もありました。また会員が集う懇親夕食会や各種展示も催されます。



グループ会で心のふれあいを

グループ会は協励会の基本であり、5～7名の会員で構成されます。グループ会に出席することが、協励会活動を行う原点となります。会員同士で発表し合い、啓発し合い、問題の解決を行い、困難を知恵と創造で克服します。また、心のふれあいを通して人生協励の和が拡がる場所でもあります。

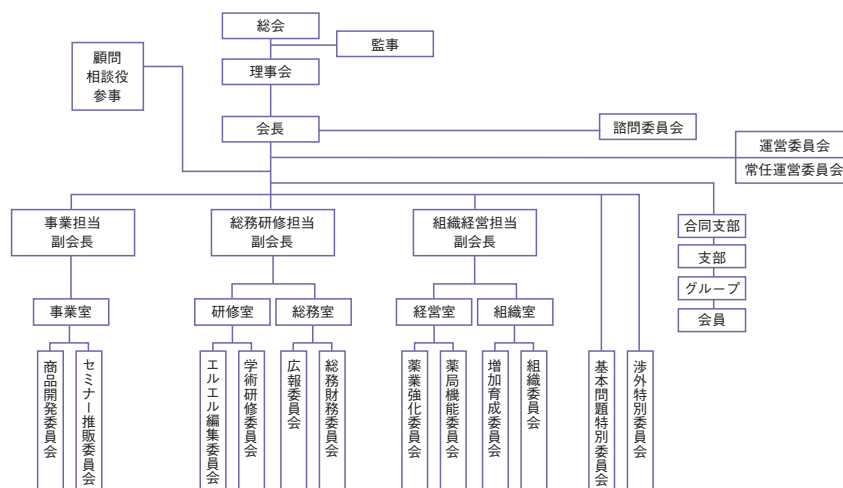


会員手づくりの合同大会

合同大会は年に一度開催されます。合同支部に所属する会員の手づくりの大会で、特別講演や会員発表が行われます。懇親夕食会も開かれ、相互の和も深められます。

地域の仲間が集う支部会

新年会や研修会、支部総会などのときに集まります。会員を講師とした講演や、外部の特別講師を招いての講演など学ぶ機会が豊富です。





あなたの能力が高まり、仲間が増える

協励会では、グループ会から全国大会までの出席義務のある会合のほか、豊富な知識と実践経験が得られる各種セミナーや大会が開催されます。

これらに出席することにより、経営に役立つ知識やノウハウが培われるだけでなく、多くの会員とふれあうことにより人の輪が広がっていきます。

ただ経営が向上するだけではなく、心や人と人のつながりを豊かにすることも重視しているのが協励会です。

新入会員セミナー

初めて正会員になった方のための必修セミナーです。原則として東京・協励会館での開催で、出席は入会后一回のみ。協励会の歴史や組織、日邦薬品の商品の販売法などを分かりやすく解説します。受講者からは、毎回感動の感想が寄せられます。



各種セミナー

さまざまな知識を身につけられる漢方・皮膚セミナー、経営セミナーなどがあり、近年では、Zoom(オンライン)を用いたセミナー形式でも開催しています。

会員の知識・能力向上を目的として開催されます。漢方・皮膚セミナーは、年間5回シリーズで開催されます。



グループ会

所属する支部の会員と5～7名のグループを作り、毎月様々な話をする協励会の原点です。専門的な知識の向上や薬局経営者同志の様々な悩みや問題を共に考えることを目的とし、本音で話し合うことのできる大切な場です。



混合協励会 (※混協と略します)

全国大会、青年全国大会などの開催時に行われる、随時のグループ会です。グループのメンバーは、全国から適宜組まれますので、初めてのメンバーで行われるグループ会となります。共通の話題や悩みを打ち明け、きずなを深める話し合いは尽きることがありません。



登録販売者資質向上研修

厚生労働省に外部研修実施機関として届け出た、薬機法施行規則を遵守した研修です。全国8カ所で集合研修を行い、通信研修と組み合わせて受講すると修了証が発行されます。また、登録販売者試験の受験サポートをしています。



「健康サポート薬局」研修

(一社)日本薬業研修センターと協力し、「健康サポート薬局」研修を開催しており、「健康サポート薬局」の届け出や「地域連携薬局」の認定を目指す薬局を支援しています。





さまざまなツールが あなたをサポート

ひとことで語り尽くせないのが協励会です。

約70年の年月が培った協励精神に基づき、薬局経営の独自のノウハウやシステムをもっています。協励会を形づくるものはさまざまありますが、会員の方たちが直接目にするもの、そして、薬局の運営や経営に役立つツールの数々、さらに社会的な拡がりをもつ活動も、会員の皆さんの身近にあるもののなのです。

『KYOREI』

1948年（昭和23年）に創刊された『KYOREI』（創刊時は『月報』、後に『協励』を経る）は、通巻840号を超えています。さまざまな情報や知識、会員の動向などをお知らせしてきた『KYOREI』は、会員誌としてますます充実していきます。



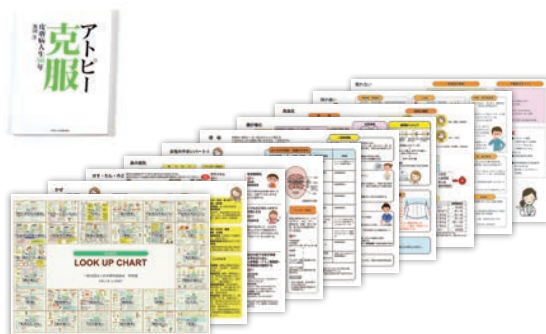
健康情報誌『エルエル』

『エルエル』は、1971年（昭和46年）に創刊されました。エルエルとはLong Lifeの略で、この健康情報誌は薬局・薬店の店頭において、生活者へ薬や病気の啓発をうながす目的でつくられました。店頭での薬の販売に役立つ情報を提供しています。



その他ツール

皮膚病に関する店頭活用ツールとして『デルマ・チャート』を刊行しているほか、店頭での患者さんから相談されたときに役立つ『LOOK UP CHART』『アトピー克服－皮膚病人生80年－』などの出版物もあります。



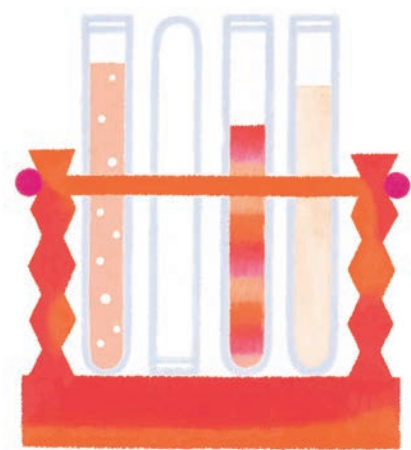
ドネーション

各種の寄付を協励会として積極的に行っています。ドネーションの名称で、各大会などで寄付が募られ、（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センターや（公財）日本薬剤師研修センターなどの公益団体への寄付や災害被災地への義援金などに使われます。



ドネーション贈呈式

三位一体で 薬局経営をサポート



協励会、日邦薬品工業株式会社、賛助メーカーの三つの団体が三位一体となり、会員の薬局経営を全力でサポートしていきます。

日邦薬品工業は、アスゲン製薬株式会社、牛津製薬株式会社、大草薬品株式会社、日東薬品工業株式会社、福井製薬株式会社など約30社の賛助メーカーの協力のもと、厳選された独自の医薬品（選定品）や情報を協励会に提供しています。

1950年（昭和25年）の日邦薬品工業の設立には協励会の先達が深く関わりました。そして今日まで密接な協力関係を保ち、互いに成長し合う関係を築いています。



選定品群は会員の強い味方

日邦薬品工業との取引は、協励会入会と同時に開始されます。約730アイテムの豊富な商品群は、若甦（人参製剤）、レバコールアルファ（アミノ酸含有飲料）、タウロミン（漢方を使用したアレルギー薬）、ミラグレーン錠（肝疾患治療薬）など、あらゆるニーズに応えられる特徴のある商品が幅広く揃っています。

その他、ジェネリック医薬品も取り扱っています。



日邦薬品工業株式会社概要

設立	1950年7月
資本金	2億160万円
年商	98億円（2022年（令和4年）1月末現在）
従業員	154名（2022年（令和4年）1月末現在）
本社	東京
事業所	北海道、東京、大阪、福岡 流通センター／宮城

日邦商事株式会社概要

設立	1964年3月
資本金	1,000万円
年商	18億5,000万円（2022年（令和4年）1月末現在）
事業所	東京

ジェネリック医薬品、タイムリーな健康食品および医療機器や雑貨、セキュリティー、保険代理業など、薬局・薬店で必要なものすべてを扱うのが日邦商事株式会社です。販促品は約660アイテム、日邦商事登録商品は約3,000アイテムにもなります。日邦薬品工業とともに、薬局の経営をサポートしていきます。

一般社団法人日本薬局協励会 概要

協励会沿革

1948 (昭和23)年	9月	準備委員会 (伊豆大仁、伊東) 開催
	11月	『月報』(のちの『KYOREI』) 第1号発刊
1949 (昭和24)年	2月	創立総会に当たる全国代表者会議開催
1950 (昭和25)年	4月	第1回全国大会開催
1959 (昭和34)年	6月	第10回全国大会、創立10周年記念祝賀会開催
1970 (昭和45)年	6月	協励会館 (代々木) 落成
	11月	社団法人設立認可
1971 (昭和46)年	11月	健康情報誌『エルエル』第1号発刊
1979 (昭和54)年	6月	第30回記念東京全国大会、創立30周年記念式典挙行
1998 (平成10)年	9月	協励会ホームページ開設
1999 (平成11)年	6月	第50回記念東京全国大会、 創立50周年記念祝賀会、創立50周年記念式典挙行
2004 (平成16)年	2月	消費者向け第1回生活習慣病セミナー開催
2012 (平成24)年	5月	一般社団法人へ移行
	8月	登録販売者資質向上研修外部研修実施機関届け出
2017 (平成29)年	7月	「健康サポート薬局」研修開催、以後毎年開催
2019 (令和元)年	6月	第70回記念東京全国大会開催
2021 (令和3)年	12月	協励会ホームページ全面リニューアル



協励十訓

協励十訓は、協励会の理念を表したものです。

1. 真実を語り合いましょう
2. 素直な心で信じ合いましょう
3. 言動に責任をもち常に反省しましょう
4. グループ会には必ず出席して研究しましょう
5. 努力と実行を怠らないようにしましょう
6. 薬局の信頼と品位の向上を心がけましょう
7. 病む人に希望と安心を与えましょう
8. 経営を計画的にいたしましょう
9. 積極的な考えをもって働きましょう
10. 希望に燃えて強く生きましょう

平成三分主義

次の三つのことにバランスよく取り組めば、経営環境が厳しい時代でも勝ち抜けるという協励会員の経営指針です。

独自性

人物・選定品・薬局製剤など

専門性

処方せん調剤・介護・漢方・
皮膚病・健食・サプリメント
など

利便性

顧客サービス (配達、開局時間など)・情報提供 (健康情報誌『エルエル』、DM、ホームページ、チラシなど)・品揃え (必需品、生活提案品、取り寄せ品など)

協励薬局 私の信念

1. 自信のある薬を差し上げたか
2. 本当に親切であったか
3. 十分に説明して差し上げたか
4. 満足してかえられたか
5. 努力に不足はなかったか



KYOREI

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-46-16
TEL 03-3370-7171 FAX 03-3370-6690
<https://www.kyorei.or.jp>



ホームページはこちらから→